

奈良県をもっと良くしよう

健康寿命日本一を達成するとともに、
高齢者や障害者を含む誰もが健やかに暮らせる地域づくりを進めます。



健康寿命日本一を目指した健康づくりの推進

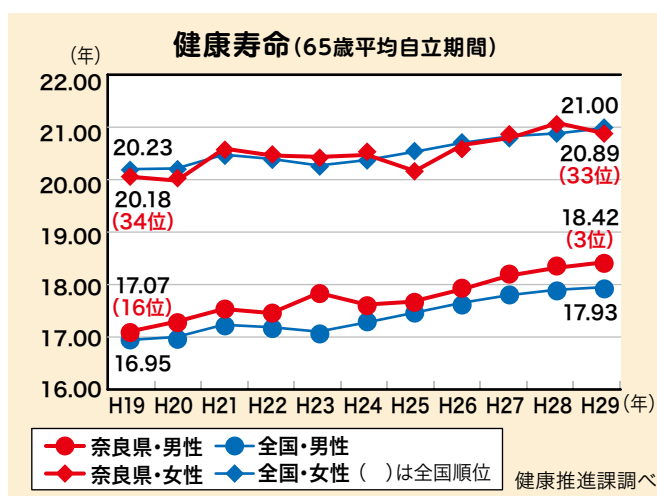
主担当部局：医療政策局

◆ 目指す姿

平成34(2022)年度までに、**県民の健康寿命**(65歳平均自立期間)を**男女とも日本一**にします。



ヘルシー減塩プロジェクト(上牧町)



◆ 主な戦略と戦略目標

健康寿命を延伸するため、禁煙や減塩等の健康的な生活習慣の普及を進めます。

成人県民の喫煙率※

12.0%
平成29(2017)年

目標

9.9%
平成34(2022)年度

健康寿命を延伸するため、禁煙や減塩等の健康的な生活習慣の普及を進めます。

食塩摂取量※

男性 10.6g
女性 9.2g
平成28(2016)年

目標

男女とも 8.0g
平成34(2022)年度

介護予防や歯科口腔保健等を推進し、要介護状態になる人を減らします。

65歳平均要介護期間※

男性 1.69年
女性 3.64年
平成28(2016)年

目標

全国平均
を下回る
平成32(2020)年
(平成29年の全国平均
男性:1.64年 女性:3.43年)

がん等の疾病の早期発見や自殺予防対策を推進し、早世を減らします。

がん死亡率(75歳未満年齢調整死亡率) (人口10万人当たり)※

71.8人
平成28(2016)年

目標

52.8人
平成39(2027)年度

※は数値の低い方が良くなる指標です。

健康寿命日本一を達成するとともに、
高齢者や障害者を含む誰もが健やかに暮らせる地域づくりを進めます。



だれもが、いつでも、どこでも、スポーツに親しめる環境づくり

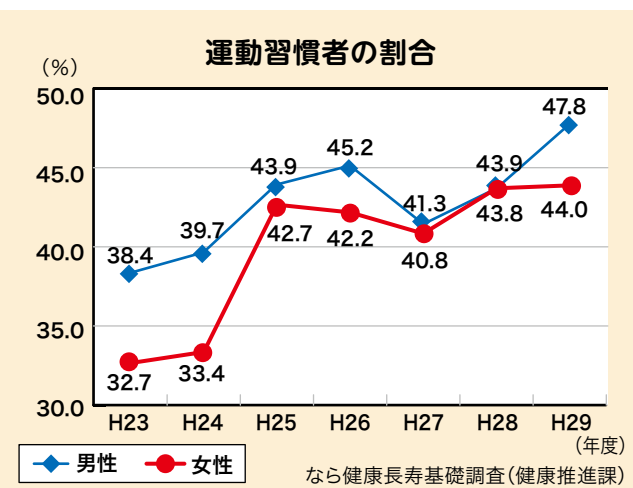
主担当部局：くらし創造部

◆ 目指す姿

平成34(2022)年度までに、**運動習慣者**(1日合計30分以上の運動・スポーツを週2日以上実施している人)の割合を**50%以上**に増やします。



奈良マラソン2018



◆ 主な戦略と戦略目標

ライフステージ・ライフスタイルに応じたスポーツの推進を図ります。

スポーツイベント
(総合型地域スポーツクラブ交流大会)
の参加者数

1,149人
平成24(2012)年度

目標

10,000人
平成34(2022)年度

参加型スポーツイベントの開催やスポーツツーリズムの展開により、地域への誘客を促進するなど、スポーツを通じた地域振興を図ります。

奈良マラソンへの
海外からのエントリー数

412人
平成27(2015)年度

目標

1,000人
平成31(2019)年度

ライフステージ・ライフスタイルに応じたスポーツの推進を図ります。

1日に1時間以上運動・スポーツをする
小学5年生・中学2年生の割合

小学5年生 41.0%
中学2年生 69.7%
平成28(2016)年度

目標

小学5年生 55%以上
中学2年生 75%以上
平成34(2022)年度

参加型スポーツイベントの開催やスポーツツーリズムの展開により、地域への誘客を促進するなど、スポーツを通じた地域振興を図ります。

スポーツ合宿で
スイムピア奈良を利用する人数

2,179人
平成27(2015)年度

目標

3,000人
平成34(2022)年度

健康寿命日本一を達成するとともに、
高齢者や障害者を含む誰もが健やかに暮らせる地域づくりを進めます。



県民が健やかに安心して暮らせる 地域医療・介護・福祉の総合的な取組の推進

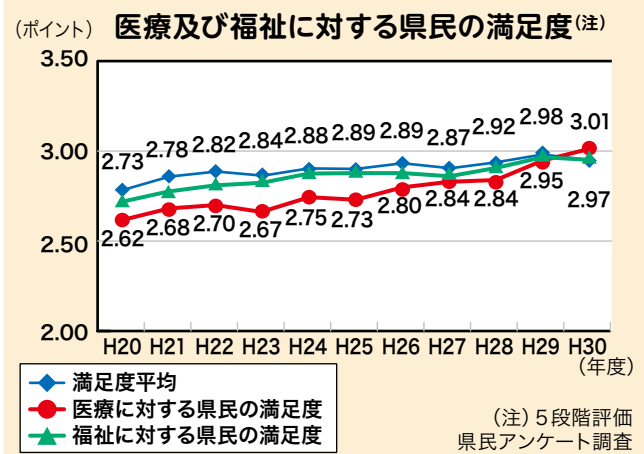
主担部局：福祉医療部、医療・介護保険局、医療政策局

◆ 目指す姿

県民アンケート調査における医療に対する県民の満足度（急病時に診てもらえる医療機関があること）及び福祉に対する県民の満足度（高齢者やその家族が住み慣れた地域で適切な介護サービスを受けられること）を毎年度向上させます。



ならシニア元気フェスタ（橿原市）



◆ 主な戦略と戦略目標

県民が安心できる医療体制の充実を図ります。

奈良県総合医療センター・
西和医療センターにおける
院内がん治療件数(注)

11,186件
平成29(2017)年度

目標

13,400件
平成35(2023)年度

(注)院内がん治療件数…悪性新生物手術、外来化学治療、放射線治療(奈良県総合医療センター)の合計

救急医療・周産期医療体制の充実を図ります。

医療機関に受入の照会を行った
回数が4回以上の割合
(重症患者の傷病者搬送事案)※

8.6%
平成27(2015)年

目標

2.7%
平成35(2023)年

国民健康保険の県単位化や地域医療構想等の関連する諸計画との調和を図りつつ、医療費及び介護給付の適正化を推進します。

奈良県の医療費※

4,619億円
平成28(2016)年

目標

4,813億円以内
平成35(2023)年

介護サービス基盤の整備や地域包括ケアシステムの構築・深化により、高齢者が生きがいを持って安心して暮らすことができるようになります。

自宅で介護サービスを受ける
高齢者の割合

82.9%
平成28(2016)年度

目標

84.0%
平成32(2020)年度

※は数値の低い方が良くなる指標です。